

1 事業室のミッション

コモディティソフトウェア（社会で広く利用されているパソコンのソフトウェア）のキャンパスライセンスの提供及びそのライセンス管理を行う。また、大学全体としての契約が必要なソフトウェアの提供を行う。

2 事業計画等

(1) マイクロソフト社の教育機関向けライセンスプログラム（EES: Enrollment for Education Solutions）

・サービス内容

本学とマイクロソフト社との教育機関向け総合契約（EES 契約）に基づき、次に示すマイクロソフト製品の利用（ソフトウェア使用許諾権）を本学構成員（学生、教職員、名誉教授）に提供する。

① Microsoft Windows OS

Windows 10 Pro/Education（アップグレード）

Windows 8.1 Pro/Enterprise（アップグレード/ダウングレード）

② ボリュームライセンス版 Microsoft Office（大学所有 PC にのみ提供）

Microsoft Office Professional Plus 2019

Microsoft Office Professional Plus 2016

Microsoft Office Professional Plus 2013

Microsoft Office 2019 for Mac

③ マイクロソフト Core CAL (Client Access License)（教職員のみ対象）

Microsoft Windows Server CAL

Microsoft Exchange Server CAL

Microsoft Share Point Portal Server CAL

Microsoft System Center Configuration Manager CML

System Center Endpoint Protection CAL

Lync Server Standard CAL

・対象

インストール対象 PC

○大学が所有（買取，レンタル，リースを含む）する PC

Windows OS，ボリュームライセンス版 Microsoft Office とも台数制限なしで利用可

○本学の学生が所有する個人所有 PC

Windows OS（Kivuto 社経由）のみ利用可（ただし，デュアルブート及び仮想化等での利用は不可）

○本学の職員，名誉教授が所有する個人所有 PC

Windows OS のみ利用可。（在職中のみ）

・将来ビジョンと2021年度の計画

① 提供ホームページの維持管理

当該ソフトウェアのサービス概要・インストールマニュアル・FAQ等を掲載しているホームページの維持管理を行う。

② ライセンス配付・管理システムの維持管理

内田洋行社製の「Download Station」（プロダクトキーの登録、および構成員からの申請によりプロダクトキーを配布するシステム）の維持管理を行う。

③ 教育機関向け総合契約（EES契約）（調達件名「ソフトウェア使用許諾権」）の政府調達

次年度の事業計画の準備として、教育機関向け総合契約（EES契約）の政府調達を行う。また、標的型メール対策等のセキュリティ製品（Office 365 ATP1, Azure AD P P2）を当該契約に併せて調達する。

④ マイクロソフト Core CAL (Client Access License) の有効活用

⑤ 新しいバージョンのソフトウェアの提供

⑥ Azure Dev Tools for Teaching (旧称「Microsoft Imagine」) (教育・研究目的で利用するサーバOSやVisual Studio等のソフトウェアが無償で利用できるサービス) のサービスを提供する。

・特記事項

○特になし

(2) セキュリティ対策ソフトウェア提供サービス

・サービス内容

本学とトレンドマイクロ社との Trend Micro Campus Agreement for Endpoint 契約に基づき、トレンドマイクロ社製ウィルスバスターコーポレートエディション等の利用（ソフトウェア使用許諾権）を本学構成員（学生（非正課生を含む）、職員、名誉教授）に提供する。

・対象

インストール対象 PC

大学が所有（買取、レンタル、リースを含む）する PC（台数制限なし）

本学の学生、職員、名誉教授が所有する個人 PC（1人3台に制限）

・将来ビジョンと2021年度の計画

① 提供ホームページの維持管理

当該ソフトウェアのサービス概要・インストールマニュアル・FAQ等を掲載しているホームページの維持管理を行う。

② 新しいバージョンのソフトウェアの提供

・特記事項

特になし

(3) アドビシステムズ製品の教育機関向け CLP 購入割引サービス

・サービス内容

本学とアドビシステムズ社との教育機関向け CLP (Adobe Open Options Contractual License Program (CLP) For Education Membership) 契約に基づき、Adobe Acrobat 等のソフトウェア製品を割引価格で購入できるサービスを提供する。

- ・対象

大学が所有する PC

- ・将来ビジョンと 2021 年度の計画

① 令和 3 年 1 月 30 日に契約が終了する CLP の更新契約を行う。

② 提供ホームページの維持管理

当該ソフトウェアのサービス概要・インストールマニュアル・FAQ 等を掲載しているホームページの維持管理を行う。

- ・特記事項

特になし

(4) アプリケーション開発用プログラム (iOS 版アプリ・Android 版アプリ) 提供サービス

- ・サービス内容

以下のアプリを開発するために必要なライセンスについて、Apple 社及び Google 社と契約し、利用希望者に対して申請・許可などのサービス提供を行う。

① iOS 版

○Apple Developer Program (学外者への公開も可能)

○Apple Developer Enterprise Program (学内者への公開に限定)

② Android 版アプリ

○GooglePlay Developer

- ・利用資格

九州大学に所属する教職員，大学院生，学部学生

※本学学生で非正課生（研究生，専修生，聴講生，科目等履修生等）の方及び本学の教職員で SS0-KID が「a」で始まる方は対象外となる。

- ・将来ビジョンと 2021 年度の計画

① 各サービスの契約更新作業を行う。

- ・特記事項

特になし

(5) 内田洋行の「卒割」

- ・サービス内容

卒業（予定）生が「ボリュームライセンス版 Office」を安価（11,000 円程度）に購入できる学生へのサービス。

- ・対象

卒業（予定）生の個人所有 PC

- ・将来ビジョンと 2021 年度の計画

① 提供ホームページの維持管理

当該サービス概要等を掲載しているホームページの維持管理を行う。

- ・特記事項
特になし

3 備考

ボリュームライセンス化が可能なソフトウェアの拡充を検討する。